

5－7．北街道沿道エリア

1. 現況と課題

目的地となる施設と近接
駿府城公園や市民文化会館等の施設に近接し、人の往来があります。



市民文化会館からの人の往来

通行量の多い自転車
自転車は歩道内を通行し、歩行者が危険を感じやすい状況です。



歩道を通る自転車

鷹匠とのつながりの弱さ
鷹匠は北街道と近接するものの、つながりが弱く、人の往来はまばらです。



鷹匠と北街道を結ぶ道路

城内との関係性の希薄化
城内に隣接するものの、北街道から城内の存在を感じにくい状況です。



沿道から見られる城内

新しい活動の芽生え
歩道空間を活用したイベントの開催、空き店舗を活用した個店の出店等、新しい取組が増えています。



歩道上のイベントの様子 個店の新たな出店



沿道建物やアーケードの老朽化

築50年以上の沿道建物が多く、アーケードも老朽化が進んでいます。空き店舗も点在する中で、施設の維持管理が課題です。



老朽化が進むアーケード



空き店舗が増える商店街

商店街としてのまちなみの変化

沿道の土地利用が店舗からマンションや駐車場に変化しており、地域に根差した商店街の今後のあり方を考える必要があります。



青空駐車場



土地利用の変化

変化が少ない印象を与える街並み

脇道や開かれた空地が少なく直線的な道に、変化が少ない建物が立ち並んでいることから、印象に残りづらいまちなみとなっています。



変化が少なく長大な印象の壁面 憩いの広場とのつながりの弱さ

2. エリアの強み・弱み／まちづくりの着眼点

エリアの現状から、これからのまちづくりを進めるにあたっての強みと弱み、このエリアのまちづくりの着眼点を整理します。

強み

- **目的地となる施設に近接**
交通結節点^{*1}である新静岡駅、目的地となる市民文化会館等への動線上に位置することで人々の往来があります。
- **広域的な自転車網を形成**
広域的な自転車網を担う通りとして、多くの自転車の往来があります。
- **比較的安価な賃料**
新静岡駅に近接する好立地にも関わらず、比較的安い賃料により新たなチャレンジをしようとする個店の出店が見られます。
- **城内や鷹匠等の個性的なエリアに近接**
個性的な界わい^{*2}を形成している城内や鷹匠等の個性的なエリアに近接しています。
- **道路空間の活用**
歩道を活用した定期的なマルシェの開催により、地域内の交流活動が生まれています。

弱み

- **沿道建物やアーケードの老朽化**
沿道建物やアーケードは老朽化が進行し、建て替えが進んでおらず、安全面や維持管理面の課題が生じています。
- **自転車と歩行者の錯綜**
歩道を自転車が走行することで歩行者に危険性を及ぼすとともに、快適で楽しい過ごし方の観点から歩道空間の有効活用が十分にできていません。
- **人の動線が限定的**
駿府城公園側の街区単位は長大で移動経路の選択肢が少なく、南側の街区は鷹匠エリアとの関係性が弱いため、人の動線が限定的で、回遊性が低くなっています。
- **商店街としての印象の変化**
脇道や開かれた空地が少なく、変化を感じづらいみちのつくりに加え、沿道の土地利用が店舗から駐車場やマンションに変化した箇所では店舗のつながりが途切れ、歩いて楽しい商店街としての印象が変わりつつあります。

まちづくりの着眼点

- **目的地間を往来する歩行者や通行量の多い自転車を対象とした需要と、新静岡駅に近接する中でも比較的安価な賃料を活かした出店需要の取り込みを検討することが大切です。**
- **駿府城公園と北街道を結ぶ歩行者動線の確保や鷹匠エリアとのつながりの強化など、隣接エリアとの歩行者動線を強化し、回遊経路の一部となることが望めます。**
- **自転車走行空間の確保や無電柱化等などの道路空間の再編、老朽化した沿道建物やアーケードの更新を進め、地域による道路空間の活用を通じて、歩きやすく・歩きたくなる通りの魅力を高めることが必要です。**

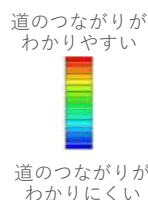
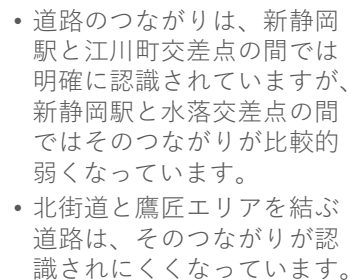
^{*1}交通結節点

電車、バス、タクシーなど、異なる交通手段への乗り換えができる拠点(静岡駅、新静岡駅など)

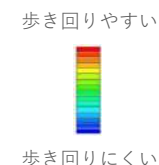
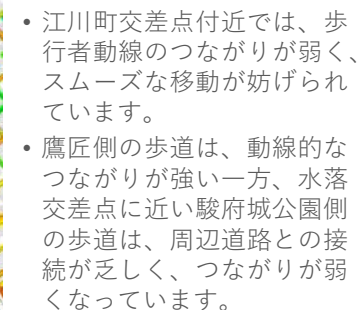
^{*2}界わい

特徴のあるまとまった区域

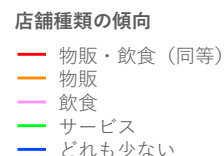
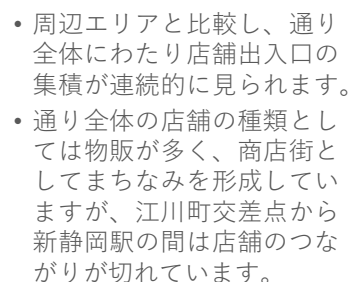
- 北街道の入口である江川町交差点付近は、東西の動線としてのつながりが弱いため、改善を図るとともに、呉服町通りから続く物販店舗の並びを途切れさせないことが、まちの回遊性を高めるうえで効果的です。
- 北街道の駿府城公園側の歩道（水落交差点寄り）は周囲との動線的なつながりが弱く、鷹匠エリアの道路はそのつながりが認識されにくいいため、北街道と各エリアの間を、分かりやすく円滑につなぐことが重要です。



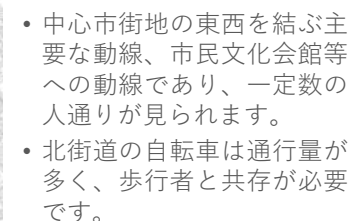
「見つけやすさ・わかりやすさ」



「歩きやすさ・回遊のしやすさ」



「店舗の種類」の分布傾向

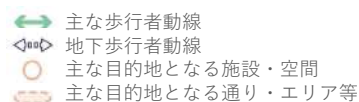


人通り (通行量) (休日)

4. まちづくりの基本的考え方

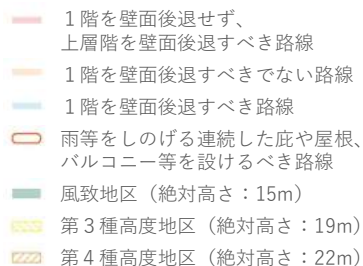
第4章で示した「10の方策」における、このエリアで特に重要な位置づけを以下の視点から整理します。

- 北街道は、市街地東側への貴重な歩行者の動線として捉えます。
- 北街道と鷹匠エリア内の主な歩行者動線のつながりを強化します。
- 北街道の回遊性向上のため、駿府城公園と北街道を結ぶ新たな歩行者動線の確保を検討します。



回遊性を高める面的な歩行者ネットワークの形成

- 建物1階の店舗や人の活動が連なる街並みや既存の心地の良い大きさのまちなみを維持します。



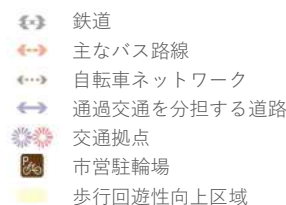
多様な店舗の連なりと人が心地良く感じる街並みの継承

- 歩行者や自転車の主動線となる北街道は、道路空間の余地を見出し、心地よさを与える緑化を推進し、心地のよい街路空間を目指します。
- 北街道と、駿府城公園や静岡市民文化会館を結ぶ入口部付近においては、人々を誘い、溜まりとなる緑を活かした場の確保など、公共空間の充実を図ります。



地域の誇りと愛着を育む緑環境・景観づくり

- 広域的な自転車移動を担う北街道は、自転車の走行空間を確保するとともに、通りの中に最低限の駐輪場を設け、暮らしにおける自転車の利便性を担保します。



広域からのアクセスの強化

5.まちづくりの方針

駿府城公園や鷹匠エリアとつながる 温かみのある個性豊かな店舗が連なる通りづくり

歩行者が安全で快適に過ごすことのできる場所づくり

- 無電柱化や道路空間再編により生み出された空間の余地を活用し、自転車の通行帯を確保することで、歩行者が安全に通行できる空間を形成します。
- 道路空間上に、滞留空間やそれと連動した身近な緑を設け、人々の滞留行動を促進します。

駿府城公園等の隣接する界わいとのつながりの強化を通じた回遊性の向上

- 北街道から城内への視線の確保、新たな歩行者動線の確保等を通じて、道行く人々に駿府城の緑や歴史を感じさせ、城内との一体感や足を運びたいような回遊性を創出します。
- 主要な交差点付近の顔づくりを改善し、北街道と鷹匠エリアの間の回遊性を向上させます。

建物更新や街並み改善、新規店舗出店推進を通じた通りの魅力向上

- 老朽化した建物の更新により通りのイメージの改善を図ります。あわせて、老朽化が進むアーケードは、連続する日除け機能の持続的な確保を目指し、そのあり方を検討します。
- 建物更新の推進とあわせて、現在の心地良く感じる街並みを守る方策を検討します。
- 個店の集積や新静岡駅近くにありながら比較的安価な賃料を活かし、チャレンジ精神を持つ店舗等の出店を促進します。

地元主体の交流活動の継続・発展

- 拡張された歩道空間は、地域イベント等で利用しやすい場として設えます。
- 「きたかいマルシェ」を中心とする地元が主体となった交流活動を継続・発展し、歩行者等が通りの親しみや活力を感じる通りづくりを進めます。

6-1.空間づくりの方針

エリア共通の方針

- ・無電柱化による自転車通行帯の確保、歩道空間の拡充等の道路空間の再編
- ・商店街等への立ち寄りに配慮した路上駐輪場の分散配置
- ・歩道上への街路樹や滞留空間の設置
- ・多様なイベント等に柔軟に対応可能な電源や給水設備等の用意



凡例



交差点部の顔づくりに配慮



パブリックスペースの創出・活用



歩行者専用道路 (エリア外)



歩行者優先道路 (エリア外)



城内への視線の抜けの確保を検討



歩行者回遊動線の強化

0 10 20 40m



6-1.空間づくりの方針

エリア共通の方針

- ・無電柱化による自転車通行帯の確保、歩道空間の拡充等の道路空間の再編
- ・商店街等への立ち寄りを促進する路上駐輪場の分散配置
- ・歩道上への街路樹や滞留空間の設置
- ・多様なイベント等に柔軟に対応可能な電源や給水設備等の用意



凡例



交差点部の顔づくりに配慮



パブリックスペースの創出・活用



歩行者専用道路(エリア外)



歩行者優先道路(エリア外)



城内への視線の抜けの確保を検討

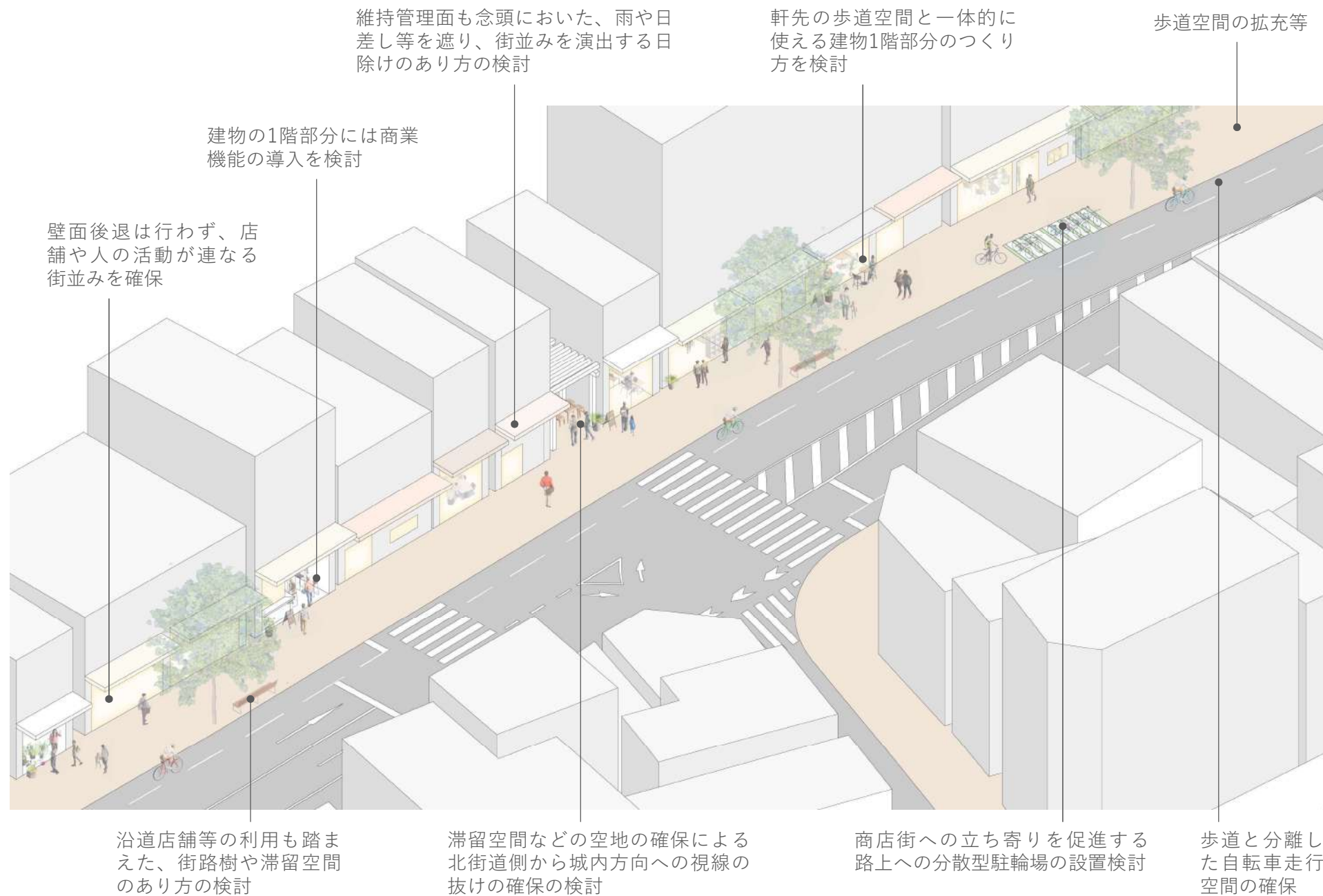


歩行者回遊動線の強化

0 10 20 40m



6-2.空間づくりの方針



7.将来像

駿府城公園や鷹匠エリアとつながる
温かみのある個性豊かな店舗が連なる通りづくり

